
宴のあと

Yokomo

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

宴のあと

【Nコード】

N1054T

【作者名】

Yokomo

【あらすじ】

自宅によくある食べ残し。

そんな食べ残しが皆鬼気迫る討論を繰り広げます。

(前書き)

食べ残しの当たり前の時代、
なんか伝われば良いと思います！
結局食べ残された奴らも必死なんです。

くっそー俺たちは何のためにここまで生きてきたんだよ！！

このまま死んじまうのか？

惨状の食べ残し達が声をあげる。

皆が終わった夜食、晩酌も終わって、片づけもせず、人間達は眠りについた。

もう腐るしかないのか・・・

夏場のこの夜トンカツ、サラダ、キムチ、豆腐は路頭に迷った。

サラダのトマトが言った！お前は良いよなあ〜絶対朝までもつし！俺らのことなんか

実際どうだっっていんだろっ！？

キムチは何も言えない、彼らのことは気にかかるが、僕だって生きるために、長持ちするために作られたんだ！その誇りがある。気軽にみんなと腐るなんて言えるものか！！

それは言い過ぎよ！サラダの中のレタスが言った。私たちは新鮮さが売りの、食べられなかった不幸をキムチにふるのはお門ちがいよ！

ありがとう・・・キムチは声にならないほど嘔みしめた声で答えた。

たぶん、生まれてきた時代が悪かったんじゃないかな。

トンカツが言った。だってもっと時代が古ければこんなことにはならなかったんだと思うよ。

だってもともと俺だって滅多に食べれなかったものが、今ではどこでも食べれるからねえ。

レタスが聞いた、あなたは豚育ちよね。

そうだよ。

そう、あなたのような人まで残される時代が来てしまったのね。

そうよ。もう人間だけの問題じゃなくなったのね。

昔は高級食材の豚肉さえ今は食べてもらえない、私たち食材達も食べ残される不況なのよ。

食べ残しの当たり前の時代、私たちはでも決して負け組ではない！

だってこんなに綺麗に盛り付けられて……

トマトは言葉が詰まった。

私たちは生きている。まだ生きているのよ！

みんな心に詰まった

私たちは優雅に彩られて、そこで食卓で舞った、その先に、たとえ、

たとえ死がなくても

たとえ捨てられても、腐っても、いいじゃない！

涙ながらのレタスはそういうと黙って泣いた。

じゃー残すのなら僕たちをそんなに殺さなくたっていいじゃないか！

トンカツが反論した。僕たちは元々豚なんだ！食われるために生きてきたんじゃない！

僕たちは生きるために生きてきたんだ！それを飾られたから？彩られたから？捨てられても腐ってもいい？

そんなことが通るものか！！

トマトは何も反論できなかった。ただ、ただ、泣くだけだった。

それがね、通るんだよ。豆腐が言った

何もわかっていないんだね。豚！これが世界だよ！僕らは食べられるために生まれたんだ

何回も品種改良をかさねてね。人間様にとっておいしい味の体になるために生まれてきたんだ。

じゃー僕らは食べられる為に生まれたのに、食べ残されて死んでいく。

なんなんだい？そんな人生、そんな世界であっていいのかい？

馬鹿だなくだから知識のある生物はいやだよ！

いいかい僕らは、廃棄されようが人に食べられようが、結局僕らは地球に帰るんだ。

地球の土になるんだよ！

！？ 残された物たちが耳を傾けた。

僕たちは決して人間の生活の一部じゃない。あいつらも死ねば土に帰るんだから。

今日食べ残した人間が土になったら、俺らはまあ地球の土としては先輩だわな。

そんなやつらぶっ飛ばすこともできるじゃん！！

それこそ俺らの未来は明るいじゃん？

皆がうんうんと涙しながら答えた。

その後トマトが、じゃー暗い話はこれままで、俺らを残した人間をぶっ飛ばす話でもしよーぜ！

その言葉から始まり

そのあと皆は朝まで

ワイワイと体が腐るまで愉快的話しをし続けたそうです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1054t/>

宴のあと

2011年10月5日18時04分発行